

2024年6月3日

課題名： Hyperdense と塞栓子の関係について

◆研究の目的と概要◆

脳の主幹動脈の閉塞を伴う脳梗塞に対してカテーテルを用いた経皮的脳血栓回収術を受けた患者さんについて、赤色血栓を示唆するとされる Hyperdense が術前の CT で指摘される方の中から、遠位塞栓が生じやすい血栓の特徴を把握することが可能かどうか検討する目的です。

◆対象となる患者さん◆

2018年4月から2024年5月までの間に、血栓回収術を施行した主幹動脈閉塞患者のうち、術前に単純 CT にて Hyperdense を呈した患者を対象とする

◆研究に使用される情報・試料◆

性別、年齢、人種、身長、体重、既往歴、現病歴、治療時間経過、手術記録、CT 画像、MR 画像、CTA 画像、CTP 画像、カテーテル検査・治療画像、カテーテル検査・治療のレポート

◆情報の研究利用開始日◆

2024年6月11日以降

◆研究方法◆

本研究は過去の診療録（カルテ）等からの情報を利用します。

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。ただし、解析中または、既に学会等で発表されたデータについては、削除できないことがありますことをご了承ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

脳卒中・脳神経外科 研究責任者 金子亮介

E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究センター）

（★を@に変換して使用してください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって当該既存試料を用いなければ研究の実施が困難である等の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明